平成２４年１１月２１日
東海旅客鉄道株式会社

東海道新幹線　駅ホーム・コンコースへの喫煙ルームの設置について

東海道新幹線では、たばこを吸わないお客様、吸うお客様双方に、より快適に駅をご利用いただくため、平成２３年３月より、東京駅（１４・１５番線ホーム１１号車付近）及び名古屋駅（上り９号車付近）で、試行的に喫煙コーナー（屋外）の室内化を実施してきました。

両駅でのご利用状況や設備の仕様等が確認できたため、東京駅の残り２つのホーム及び、品川駅、新横浜駅のコンコースにおいても、室内化した喫煙ルームを設置することとしましたので、お知らせいたします。

１. 新たに喫煙ルームを設置する箇所　（計６箇所）　（別紙参照）

・東京駅　２箇所（16・17 番線ホーム 16 号車付近、18・19 番線ホーム 16 号車付近）
・品川駅　２箇所　（南コンコース、北コンコース）
・新横浜駅　２箇所　（東コンコース、西コンコース）

【喫煙ルームのイメージ】

（ホーム上）

（コンコース）

２．設置スケジュール

・平成２４年１２月より工事に着手
・平成２５年　６月までに各駅で順次使用開始

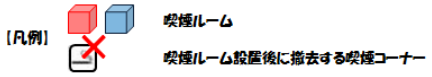
３．工事費（概算）

・約１．３億円　（３駅６箇所計）

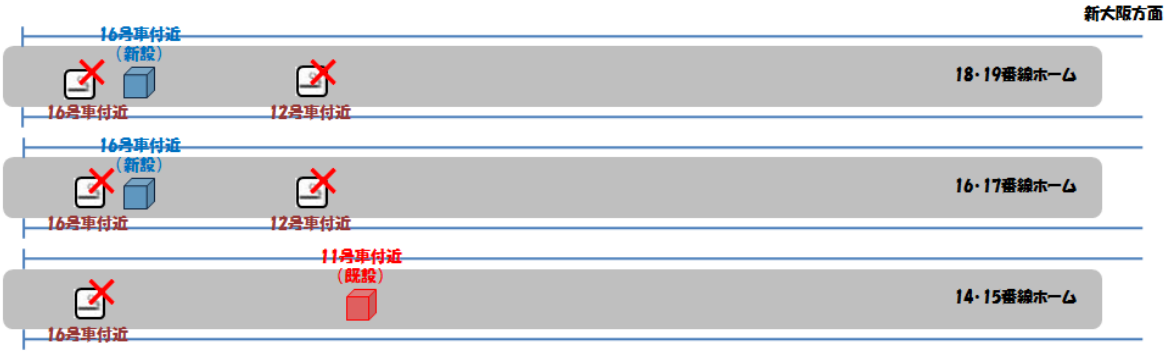
４. 今後の計画について

・今回の喫煙ルームの設置に伴い、東京駅・品川駅・新横浜駅各ホームの既存の喫煙コーナー（屋外）は、全て撤去いたします。
・今後は、お客様の多い駅を対象に、喫煙ルームの設置を検討していきます。

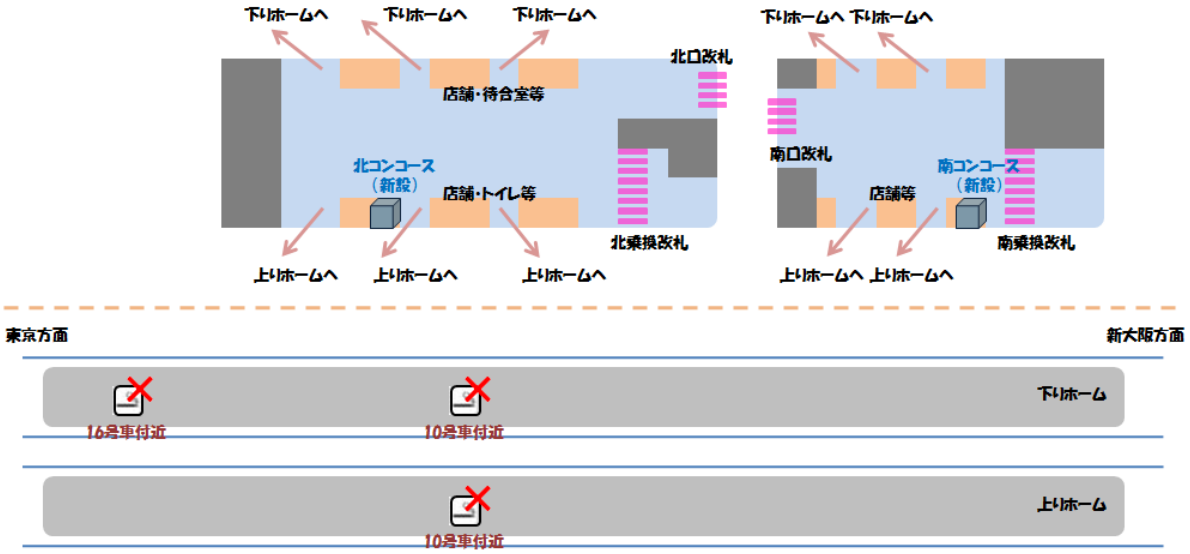
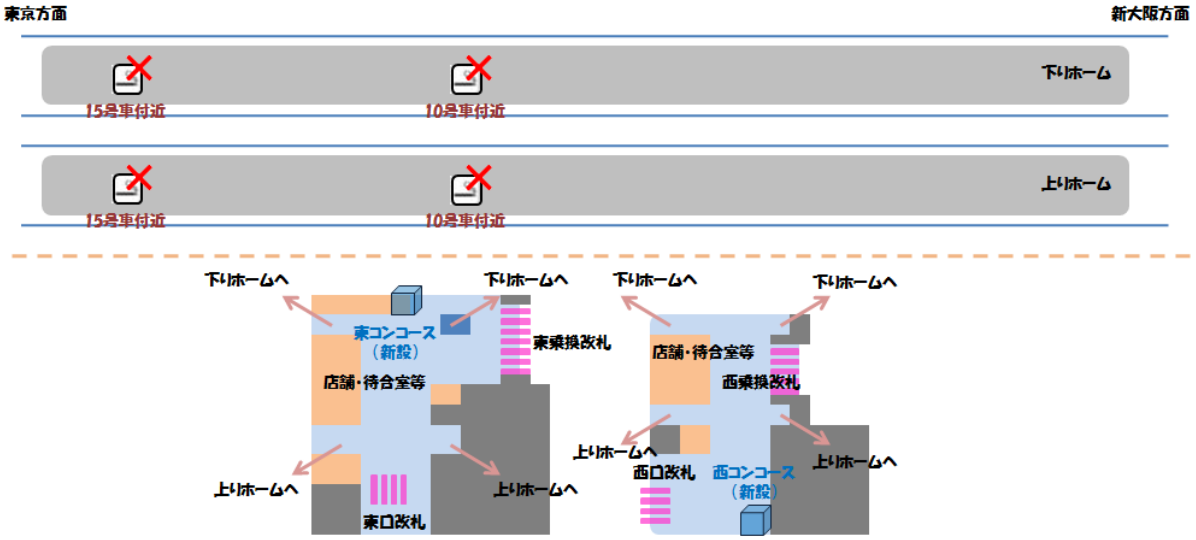
別紙　各駅の喫煙ルーム設置箇所



東京駅



品川駅



新横浜駅